

【1. 3年次への進級判定について】

2年間在学し、卒業するために必要な単位数のうち54単位以上修得した者は、3年次に進級できる。
ただし、全学共通授業科目において卒業に必要な単位を全て修得しなければならない。

【2. 特別研究の履修について】

- ① 3年間在学し、卒業するために必要な単位数のうち100単位以上修得した者は、特別研究を履修することができる。
- ② 特別研究は卒業論文を含むものとする。
- ③ 卒業論文は教務学生グループへ2月10日までに提出しなければならない。ただし、「船舶実習3」を履修する者は、11月20日までとする。
- ④ 卒業論文を期日までに提出しなかった場合は、特別研究の単位は与えない。

【3. 「GPA」について】

I. GPAについて

「GPA」とは、下記「成績評価基準」(秀, 優, 良, 可, 不可)に基づいて評価した成績の単位数に、それぞれのGP(Grade Point)を掛けて合計したものを、履修登録を行った単位数の合計で割って計算した、1単位あたりのGP平均値(Average)です。

「成績評価基準」

評語名 (和文)	評語名 (英文)	最小点	最大点	GP
秀	S	90	100	4.3
優	A	80	89	4
良	B	70	79	3
可	C	60	69	2
不可	F	0	59	0

※「可」以上が「合格」となり、単位が修得できる。

II. GPA計算について

$$GPA = \frac{[\text{履修登録した科目の単位数} \times \text{当該科目のGP}] \text{の合計}}{\text{履修登録した科目の単位数合計(不可を含む)}}$$

1. 履修登録した科目のうち、GPA計算式に入らない科目があります。

- ① 成績を「合格」で評価する科目
- ② 他大学等で単位修得し、神戸大学が「認定」とした科目
- ③ 履修取り消しをした科目(以下「Ⅲ. 履修取消制度について」参照)
- ④ 資格免許のための科目(教職科目, 学芸員関連科目)(*)
(* 一部の学部・研究科では計算式に入る科目があります。所属学部, 研究科毎にお知らせします。)
- ⑤ 所属学部・研究科で指定した科目

2. 再履修をした場合、過去の「不可」の成績は、原則としてGPA計算式に入りません。

「不可」(不合格)と成績評価された科目を、再び履修登録した場合、再履修した時の「不可～秀」(GP=0～4.3)の成績がGPA計算式に入り、当該科目について過去に付いた「不可」(GP=0)の成績が、再履修した学期以降のGPA計算式から除外されます。ただし、過去に計算されたGPA(学期)の値は変更されません。

※所属学部・研究科によっては「除外されない科目」がありますので注意してください。